

第2回古賀市まちづくり基本条例検証委員会会議録

【日 時】 平成30年2月19日（月）19時～20時30分

【場 所】 古賀市役所303会議室

【出席者】

委員 水田洋司委員、田北雅裕委員、結城俊子委員、
石井嘉一郎委員、高村範亮委員、今村恵美子委員

事務局 嶋田コミュニティ推進課長、中村コミュニティ推進係長、的野業務主査

その他 元古賀市自治基本条例（仮称）策定委員
清水佳香氏、戸田祐子氏、吉田絵美氏

【傍聴者】 0名

【配付資料】

資料1 古賀市まちづくり基本条例周知パンフレット（案）

資料2 第1回古賀市まちづくり基本条例検証委員会会議録（案）

【会議内容】

1. 開会あいさつ

2. パンフレットの作成について

○説明

第1回検証委員会で出された意見を反映し、大幅に変更。子どもにも分かりやすいようにとの意見を受け、なるべく平易なことばを使用。内容はポイントとなることのみを絞り、簡略化。条文についても、前は条文を全て掲載していたが、簡略化した表現にして掲載。しかしながら策定委員の想いが詰まった前文については全文を記載。

事前に水田委員長よりP6～P7については、本日参加の検証委員、策定委員だけでなく、平成28年10月開催の古賀みらいオータムミーティングに参加した中学生・高校生の想いも掲載してはいかかとの提案があり、当該中学生・高校生に働きかけを行う予定としている。本人からの了承があれば掲載したい。

前回の委員会において、身近な人が載っていると興味を持つなどのご意見があり、検証委員や策定委員の想いを掲載することとしている。子ども向けパンフレットについては今後の課題としたい。

○意見交換

（委員）前回からがらりと変わった。分かりやすくなって良いと思う。

（委員）「とき」という表現が、漢字、ひらがなの両方が使用されている。

（委員）「市民等」ということばについて、前は説明があったが今回は説明がないまま使用されている。

（委員）「等」を省いた方が良いのでは。

(委員) 条文に即した記載とすることも必要なのではないか。

(委員) 行間などレイアウト的に修正した方が良いところがある。

出された意見を受け、漢字の使用を統一すること、「市民等」の説明を入れること、レイアウトを一部修正することを決定。後日修正提案がある場合は事務局に連絡し、反映については委員長・副委員長に一任することとする。

3. 策定委員・検証委員のメッセージ作成について

○自己紹介（策定委員、検証委員）

○まちづくりに対する想い、条例づくりの苦労話などメッセージ作成・発表

想いを簡単に語り合った後、パンフレットに掲載する文を作成。時間が必要な委員は、持ち帰り作成し、なるべく早め（遅くとも2月28日まで）に提出。

○写真撮影

パンフレットへの写真掲載について承認を得、写真を撮影。

4. その他

- ・パンフレットについては、修正を反映し、委員の写真・想いを掲載したものを各委員に送付し、確認してもらう。
- ・第1回会議録をご確認いただき、修正があれば申出ていただきたい。本日の会議の会議録は後日送付するのでご確認いただき、修正があれば事務局へご連絡いただきたい。
- ・次回の会議は平成32年度を予定している。それまでの間、みなさまにご検討いただいたパンフレットを使用しながら、条例の推進を図りたい。次回の会議前に検証委員会の任期は終了するが、ぜひ次期もお願いしたいと考えている。任期終了前にまたみなさまにご相談する。